年間授業計画　様式例

高等学校 令和６年度（１学年用） 教科 地理歴史　　科目 地理総合

教　科： 地理歴史　　科　目： 地理総合　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年　1 組～　8 組

使用教科書：（「高等学校新地理総合」（帝国書院）、「新詳高等地図」（帝国書院）　　）

教科　地理歴史　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、諸資料を活用する技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義について多面的・多角的に考察できるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】我が国の文化・歴史だけでく、他国や他国の文化を尊重することの大切さを理解できるようにする。

科目　地理総合　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理に関わる諸事象に関して，世界の生活文化の多様性や，防災，地域や地球的課題への取組などを理解し，地図や地理情報システムなどを用いて，調査結果や諸資料から情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。	地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。	地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土に対する愛情，世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 地図でとらえる現代世界 【知識・技能】 日常生活の中でみられるさまざまな地図の読図などを基に，地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解する。 現代世界のさまざまな地理情報について，地図や地理情報システムなどを用いて，その情報を収集し，読み取り，まとめる基礎的・基本的な技能を身に付ける。 【思考・判断・表現】 地図や地理情報システムについて，位置や範囲，縮尺などに着目して，目的や用途，内容，適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し，表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 地図や地理情報システムについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。	・高等学校新地理総合（帝国書院） ・新詳高等地図(帝国書院) ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 現代世界のさまざまな地理情報について，地図や地理情報システムなどを用いて，その情報を収集し，読み取り，まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 地図や地理情報システムについて，位置や範囲，縮尺などに着目して，目的や用途，内容，適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 地図や地理情報システムについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	B 地形・気候と生活文化の多様性 【知識及び技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に，人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり，影響を与えたりして多様性をもつことや，自然災害との関係および防災について，地理的環境の変化によって変容することなどについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の人々の生活文化について，その生活文化が見られる場所の特徴や自然的条件との関わりなどに着目して，主題を設定し，自然災害や防災との関係、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 生活文化の多様性について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。	・高等学校新地理総合（帝国書院） ・新詳高等地図(帝国書院) ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に，人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり，影響を与えたりして多様性をもつことや，地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。 【思考・判断・表現】 世界の人々の生活文化について，その生活文化がみられる場所の特徴や自然的条件との関わりなどに着目して，主題を設定し，多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 生活文化の多様性について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1

2学期	C 世界の文化・歴史と人々の生活 【知識及び技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に，自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の人々の生活文化について，その生活文化が見られる場所の特徴や社会的条件との関わりなどに着目して，主題を設定し，多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 生活文化の多様性と国際理解について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。	・高等学校新地理総合（帝国書院） ・新詳高等地図(帝国書院) ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に，人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり，影響を与えたりして多様性をもつことや，地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。 【思考・判断・表現】 世界の人々の生活文化について，その生活文化がみられる場所の特徴や社会的条件との関わりなどに着目して，主題を設定し，多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 生活文化の多様性と国際理解について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	○	○	○	17
	定期考査			○	○		1
	D 地球的課題と国際協力 【知識及び技能】 世界各地で見られる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に，地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解する。 世界各地で見られる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に，地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることなどについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界各地で見られる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について，地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して，主題を設定し，現状や要因，解決の方向性などを多面的・多角的に考察し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 地球的課題と国際協力について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。	・高等学校新地理総合（帝国書院） ・新詳高等地図(帝国書院) ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 世界各地でみられる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に，地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解している。 世界各地でみられる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に，地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることなどについて理解している。 【思考・判断・表現】 世界各地でみられる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について，地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して，主題を設定し，現状や要因，解決の方向性などを多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 地球的課題と国際協力について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	○	○	○	17
	定期考査			○	○		1
3学期	E 持続可能な地域づくり 【知識及び技能】 我が国をはじめ世界で見られる自然災害や生徒の生活圏で見られる自然災害を基に，地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに，自然災害の規模や頻度，地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解する。 さまざまな自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について，その情報を収集し，読み取り，まとめる地理的技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 地域性を踏まえた防災について，自然及び社会的条件との関わり，地域の共通点や差異，持続可能な地域づくりなどに着目して，主題を設定し，自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 自然環境と防災について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。	・高等学校新地理総合（帝国書院） ・新詳高等地図(帝国書院) ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 我が国をはじめ世界でみられる自然災害や生徒の生活圏でみられる自然災害を基に，地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに，自然災害の規模や頻度，地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解している。 さまざまな自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について，その情報を収集し，読み取り，まとめる地理的技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 地域性を踏まえた防災について，自然及び社会的条件との関わり，地域の共通点や差異，持続可能な地域づくりなどに着目して，主題を設定し，自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 自然環境と防災について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	○	○	○	21
	定期考査						1
							合計 78